

研究課題番号	2-1906
研究課題名	木質材料における接着剤由来温室効果ガス排出量の推定および削減対策に関する研究
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	京都大学
研究代表者名	平井 康宏

## 1. 委員の指摘及び提言概要

既往の研究は時期が古くカバー率の低いものであったが、本研究でカバー率を大幅にアップして最新時点の合板やLVLの排出推計を行って、その上で接着剤由来の排出推計を行って削減方策を検討しているため、研究目標は十分に達成しており、データの不正確な過去と比べて信頼度の高い、意義のある成果が得られている。削減方策である天然系の接着剤の開発や接着剤の微量塗布に関しては、本研究でも検討を加えて成果を上げているが、実用化という視点に立つと企業との連携が重要であるため、今後その面でのステップアップを進めてほしい。また、検討が必要な障壁があるであろうが、建築長寿命化についてもさらに研究を進めてほしい。環境行政に役立つ排出量推定が得られたが、結果を裏付ける学術論文の出版を進めてもらいたい。

## 2. 採点結果

評価ランク：A